

6月25日尾張健友会定期社員総会、6月17日尾張健友福祉会評議員会にて承認された決算報告をお知らせします。

2022年度決算の概要について

1. 収益について

①今年度の事業収益総額は約49億566万円となりました。医療収益約40億3,195万円、介護収益約8億7,371万円、合わせて前年比97.9%で、初めて50億円を超える収益となった前年度より約1億611万円の減でした。予算に対しては101.2%と達成することができました。

②外来収益は前年比96.6%で約3,036万円の減、予算比100.8%、入院収益では前年比98.4%で約4,827万円の減収、予算比103.0%となりました。発熱外来の患者数増や前年度に続きコロナ関連の加算や特別な取扱い等があり、収益確保ができています。保健活動収益は、前年比92.6%で約1,229万円の減収ですが、ワクチン収益も一定あり収益予算を上回りました。

施設介護は、稼働目標に及びませんでしたが前年度より稼働が上がりました。収益は前年比102.0%で約1,002万円の増収、予算比97.1%となりました。居宅介護は利用者確保が厳しく、収益は前年比91.7%で約3,232万円の減収、予算比91.2%となりました。介護収益合計では前年比97.6%で約2,177万円の減収、予算比は94.7%でした。

2. 費用について

①今年度の事業費用総額は約49億2,859万円となり、前年比101.1%で約5,147万円の増、予算比101.4%でした。その内、人件費は前年比で100.6%で約1,960万円の増、予算比99.7%、材料費は前年比並み、委託費は前年比91%で3,646万円の減、予算比100.5%、経費は前年比111.4%で約5,183万円の増、予算比109.9%となっています。減価償却費は前年比110.2%で約1,504万円の増でした。また、消費税負担額は前年比101.1%で約141万円の増となっています。

人件費では、全職員へのコロナ禍慰労金の支給。材料費・委託費では、前年度に続きコロナ関連の費用が発生しています。経費では、年間を通しての職員のPCR検査実施、水光熱費高騰（前年比146.5%、3,800万円増）が大きく費用増になっています。

②今年度の収益に対する構成比は、人件費は65.5%、材料費は11.2%、委託費は7.5%、経費は10.4%となりました。

3. 利益について

①今年度の経常利益は、約1億248万円となっています。前年は約2億2,474万円で、約1億2,226万円の減となりました。事業利益は△2,292万円となり、補助金等の事業外収益と支払い利息などの事業外費用を含め上記経常利益額となっています。

事業収益は前年実績を下回り（前年比97.9%）ましたが、予算は上回りました（予算比101.2%）。一方、事業費用については前年を上回り、予算を超えての執行となり（予算比101.4%）、事業利益は前年及び予算を下回りました。前年度に引き続きコロナ関連補助金、さらに燃料費高騰・物価高騰対策補助金が合わせて7,790万円あり、結果として経常利益予算を達成できました。

コロナ禍後においては、加算関連取扱いがなくなり、補助金も期待ができません。患者数や利用者数を確保し、本来の医療・介護事業での収益確保が必要です。

4. 財務状況について

①総資産額は約42億9,897万円となりました。前年比98.5%で約6,717万円の減となっています。資産では流動資産が約19億9,377万円となり前年比100.9%、約1,722万円の増。固定資産は約23億519万円で前年比96.5%、約8,440万円の減となりました。

負債では流動負債が約8億1,096万円となり、前年比91.8%約7,239万円の減。固定負債は約20億7,635万円となり、前年比97.0%約6,388万円の減。資本合計は約14億1,165万円で前年比105.1%、約6,911万円の増となりました。

②総資産約42億9,897万円のうち建物等の有形固定資産は約16億6,044万円で総資産の38.6%を占めています。

③自己資本比率は32.8%（前年度30.7%）です。

医療法人 尾張健友会 2022年度 決算報告

(単位:千円)

損益計算書		年度実績		年度予算		対前年比
		金額	構成比	金額	執行率	
経常	医療収益	3,877,074	79.0%	3,773,386	102.7%	98.2%
	介護収益	873,714	17.8%	923,091	94.7%	97.6%
	保健活動収益	154,879	3.2%	148,835	104.1%	92.6%
	その他事業収益					
	事業収益計	4,905,668	100.0%	4,845,312	101.2%	97.9%
	人件費	3,213,054	65.5%	3,222,837	99.7%	100.6%
	材料費	548,539	11.2%	537,854	102.0%	100.1%
	委託費	368,478	7.5%	366,784	100.5%	91.0%
	経費	508,086	10.4%	462,503	109.9%	111.4%
	減価償却費	162,602	3.3%	149,787	108.6%	110.2%
	リース	2,107	0.0%	2,501	84.2%	86.2%
	消費税負担額	125,728	2.6%	116,912	107.5%	101.1%
事業費用計	4,928,595	100.5%	4,859,179	101.4%	101.1%	
事業外収益	△ 22,927	△0.5%	△ 13,868	165.3%	△17.0%	
事業外費用	153,753	3.1%	94,345	163.0%	124.5%	
事業外費用(うち支払利息)	28,339	0.6%	29,131	97.3%	84.9%	
	(10,895)	0.2%	(10,992)	99.1%	90.5%	
経常利益	102,488	2.1%	51,347	199.6%	45.6%	

貸借対照表		期首残高	期末残高		増減額	
			金額	構成比		
資産	流動	現金・預金	1,071,560	1,058,413	24.6%	△ 13,146
		事業未収金	832,072	878,659	20.4%	46,586
		棚卸資産	43,391	35,088	0.8%	△ 8,303
		その他流動資産	29,523	21,614	0.5%	△ 7,909
		合計	1,976,546	1,993,774	46.4%	17,227
固定		有形固定(償却)資産	4,943,701	5,008,989	116.5%	65,288
		減価償却累計額	△ 3,797,856	△ 3,949,248	△91.9%	△151,392
		土地	600,152	600,152	14.0%	
		リース資産	2,617	553	0.0%	△ 2,064
		無形固定資産	61,723	59,791	1.4%	△ 1,933
	その他固定資産	579,262	584,963	13.6%	5,701	
	合計	2,389,599	2,305,199	53.6%	△ 84,400	
	合計	4,366,146	4,298,973	100.0%	△ 67,173	
負債及び純資産	流動	買掛金・未払費用	374,167	357,716	8.3%	△ 16,451
		短期借入金	40,000	40,000	0.9%	
		長期借入金1年以内返済額	92,336	92,336	2.1%	
		賞与引当金	264,086	264,086	6.1%	
		その他流動負債	112,776	56,828	1.3%	△ 55,948
	合計	883,365	810,966	18.9%	△ 72,399	
固定	長期借入金	1,079,770	987,434	23.0%	△ 92,336	
	健友会基金・協力債	428,622	431,694	10.0%	3,072	
	退職給与引当金	629,259	656,705	15.3%	27,447	
	その他固定負債	2,585	517	0.0%	△ 2,068	
	合計	2,140,236	2,076,351	48.3%	△ 63,885	
	合計	3,023,601	2,887,317	67.2%	△136,284	
純資産	出資金	291,885	294,345	6.8%	2,460	
	積立金	700,000	800,000	18.6%	100,000	
	剰余金	350,660	317,311	7.4%	△ 33,349	
	合計	1,342,545	1,411,656	32.8%	69,111	
	合計	4,366,146	4,298,973	100.0%	△ 67,173	

2022年度事業活動のまとめ

新型コロナウイルス感染症はパンデミック3年目となり、ウイルス変異が続きました。利用者・職員ともに発熱時の早期検査やワクチン接種を推奨したり、施設入所者の外出自粛要請など難しい対応も続きました。2023年5月より感染症法「5類」へ引下げられましたが、高齢者と介護従事者においては、日常的な体調確認やスクリーニング検査、ワクチン接種等の対策を継続する必要があります。

「コロナ禍」の影響で、特にデイサービス、ショートステイ等の在宅系・小規模事業所のサービスの利用減少や、特養等の入所系の職員体制も困難でした。加えて、物価高・エネルギー費増加に苦しめられました。水光熱費は前年比1.5倍でした。

2022年度の当法人決算は「当期活動増減差額」1,900万円余となり、前年より1,600万円余増加しました。これにはコロナ対策・物価高騰対策などの臨時的な補助金が計900万円が含まれています。

総資産は17億1,300万円となり前年より3,600万円減少しました。減価償却費は6,400万円。施設整備借入金と運営資金借入金合計3,200万円償還し、残高4億1,500万円です。

1) ケアハウスちあき 居室50室の年間入居率99.9%。平均年齢85.2歳、要支援1以上の認定者は約76%でした。筋力低下した方への体操企画や介護保険サービスの紹介など個別の支援を行いました。入居者で新型コロナウイルス感染が散発し計10名あり、居室での療養の支援、施設内感染の防止に努めました。

2) デイサービスちあき 一日平均利用者は前年比と同水準で35.6名(定員50名)。11月に利用者・職員

の10余名がコロナ感染し、自主的に4日間臨時休業としました。機能訓練指導員(看護師)にて利用者の困りごとのアセスメントを強化し、リハビリ職による自主トレ指導を受け活用しました。

3) 藤ヶ丘事業所 デイサービスの一日平均利用者は前年比増で7.3名(定員10名)。「私の小さな願い事」企画を継続し、利用者が主人公になり楽しめるよう実施しました。「藤が丘駄菓子店」を2回開催、江南団地内デイサービスとして団地の方へ事業活動を発信してきました。

4) 岩倉事業所 小規模多機能ホームの月平均利用者数は前年比増で22名(定員25名)。デイサービスの一日平均利用者も前年比増で8.7名(定員10名)。認知症認定看護師の支援参加を得て、本人・家族とも相談しあい、重度認知症利用者を受け入れることができました。

5) 特養・特養第二(各ショートステイ含む) 平均稼働率は特養95%、特養第二97%でした。多職種カンファレンスにより多角的に利用者の課題を検討し、サービスの向上に繋がりました。初企画の「家族会」を開催、22名の参加があり、「医師から「看取り」テーマの講演、介護士から事例報告を行いました。

6) 萩原事業所 グループホームの平均稼働率は前年比減で97%、小規模多機能ホームの月平均利用数は増加し24.8名(定員29名)でした。毎月「介護何でも相談」を企画し地域の回覧板で案内しました。小多機では「昔懐かし写真展」を企画し、懐かしいときを思い出し語りあい素敵なイベントになりました。グループホームの敬老会では「家族からのメッセージ」をカラフルな色紙でお渡ししました。

社会福祉法人 尾張健友福祉会 2022年度 決算報告

貸借対照表

2023年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	現金預金 155,236,506	127,117,129	28,119,377
	事業未収金 133,472,372	137,939,436	-4,467,064
	その他流動資産 2,280,786	3,251,182	-970,396
資産合計	290,989,664	268,307,747	22,681,917
固定資産	基本財産 1,215,958,603	1,254,715,359	-38,756,756
	その他固定資産 206,048,300	226,160,579	-20,112,279
固定資産合計	1,422,006,903	1,480,875,938	-58,869,035
総計	1,712,996,567	1,749,183,685	-36,187,118

勘定科目	当年度末	前年度末	増減
負債	流動負債 90,517,118	95,575,427	-5,058,309
	固定負債 457,346,376	487,610,276	-30,263,900
負債合計	547,863,494	583,185,703	-35,322,209
純資産	基本金 138,391,100	138,391,100	0
	国庫補助金等特別積立金 463,594,279	483,737,174	-20,142,895
	その他の積立金 10,000,000	10,000,000	0
	次期繰越活動増減差額 553,147,694	533,869,708	19,277,986
	(うち当期活動増減差額) 19,277,986	3,050,366	16,227,620
合計	1,165,133,073	1,165,997,982	-864,909
総計	1,712,996,567	1,749,183,685	-36,187,118

事業活動収支決算書

2022年4月1日～2023年3月31日現在

(単位:円)

勘定科目	当年度決算	前年度決算	増減
サービス	介護保険事業収益 797,952,545	765,902,377	32,050,168
	老人福祉事業収益 78,898,034	76,369,365	2,528,669
	経常経費補助金収益		
	経常経費寄附金収益 678,729	5,231,902	△ 4,553,173
	その他の収益 85,150	102,410	△ 17,260
サービス活動収益計	877,614,458	847,606,054	30,008,404
活動費用	人件費 554,682,643	556,847,511	△ 2,164,868
	事業費 108,643,679	95,094,100	13,549,579
	事務費 142,339,853	145,502,337	△ 3,162,484
	利用者負担軽減額 69,033	91,219	△ 22,186
	減価償却費 66,322,736	66,793,026	△ 470,290
	国庫補助金等特別積立金取崩額 △ 20,321,895	△ 20,493,050	171,155
サービス活動費用計	851,736,049	843,835,143	7,900,906
サービス活動増減差額	25,878,409	3,770,911	22,107,498
サービス活動外	サービス活動外収益計 3,121,357	3,335,673	△ 214,316
	サービス活動外費用計 9,855,580	4,339,218	5,516,362
サービス活動外増減差額	△ 6,734,223	△ 1,003,545	△ 5,730,678
経常増減差額	19,144,186	2,767,366	16,376,820
特別増減	特別収益計 852,925	915,040	△ 62,115
	特別費用計 719,125	632,040	87,085
特別増減差額	133,800	283,000	△ 149,200
当期活動増減差額	19,277,986	3,050,366	16,227,620
繰越活動増減差額	前期繰越活動増減差額 533,869,708	530,819,342	3,050,366
	当期末繰越活動増減差額 553,147,694	533,869,708	19,277,986
	その他積立金積立額		
次期繰越活動収支差額	553,147,694	533,869,708	19,277,986